



学校では今週から「クールビズ」を始めます。暑くなったり雨が降ったりと寒暖の差が大きい日が続きます。衣服の調節や雨具の準備など、健康・衛生に気をつけて過ごしたいです。

「いやー、めざいごと！」 ～やり切った運動会～

運動会の閉会式が終わっておうちの方々が帰って行かれました。その中から、「いやあ、めざいごと！」という会話が聞かれました。どこかのおばあさんでしょうか。子ども達のがんばりに対する声のようです。競技も演技もがんばりました。最後の応援合戦はどちらも甲乙つけがたい力が入った戦いでした。リレーは最後まで接戦でした。勝ち負けの決着はついたものの、子ども達が一生懸命やり切ったことを受け止めてくださったのだなあとありがたく思いました。

カ一杯競技・演技しました



みんなで協力しました



おうちの方にも支えていただきました



P T A役員の方々には、「等賞シールはり」を手伝っていただきました。閉会式後の後片付けもたくさんの方にお手伝いをいただきました。

また、運動会前日の夕方と当日の早朝に野場P T A会長さんが草刈りをしてくださっていました。

たくさんの支えをいただいていることを子ども達にも話しています。

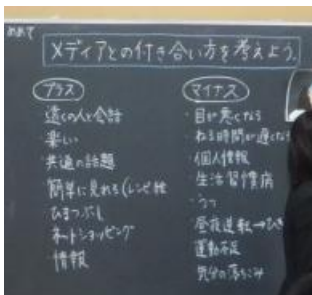
メディアと上手に付き合おう」 ～蔦木花奈先生に教わりました～



5月27日(金)、教育実習生の蔦木花奈先生から6年生が健康(メディア)について教わりました。子ども達からは、メディア使用のプラス面として「遠くの人とも会話ができる」、「情報が得られる」、…などが出された一方、マイナス面として、「寝る時間が遅くなる」、「生活習慣病になる」、…なども出されました。そしてその予防策として、家で「**ルールを決める**」、「**ネット以外の楽しいことを見つければよい**」、「**外で遊ぶ**」などが子ども

達から考え出されました。「**ゲーム障害という病気があってここ5年間で急増していること**」、「**20歳をすぎるとまでは脳が完成しないため、気持ちをコントロールする脳の働きが弱く依存症になりやすいこと**」

なども教わりました。次は、教わったことを実行に移していくことが求められます。おうちの方も注意してあげていただきたいと思います。



卒業生を迎える喜び

蔦木花奈先生は、種市小学校の卒業生です。蔦木先生が授業をしてくださったのは、6年2組、山口有希子先生の学級でしたが、実は、山口先生は、蔦木先生の3年生のときの担任の先生でした。授業には、山口先生もT2(2人目の先生)として参加しました。自分が受け持った子と一緒に授業をするということは、どんなにうれしいことでしょうか。



授業をする蔦木先生と山口先生。

海の子ブラスの練習を再開しました

今週から「海の子ブラス」の練習を再開しています。やる気に燃えて入部した4年生の練習を待たせましたし、高学年も新メンバーで練習を待ち望んでいたことと思います。コロナ対策をしながら練習方法や人数を加減しての再開になりますが、徐々に本格化させていきます。